

『The different role in ACE-1 and ARB
-Fibrinolysis and Insulin Sensitivity-(FISIC study)』

BPLTTCにより、冠動脈疾患イベント抑制において、ACE阻害薬とARBの明確な差が示された。
今回、その差の裏づけとなり得るFISICスタディで得た知見（ACE阻害薬とARBの違い）を中心に概説する。



第53回日本糖尿病学会年次学術集会

The 53rd Annual Meeting of the Japan Diabetes Society

ランチョンセミナー7

日 時：2010年5月27日(木)12:30～13:20
場 所：第8会場 岡山コンベンションセンター 3F 301会議室
岡山市北区駅元町14番1号

The different role in ACE-I and ARB -Fibrinolysis and Insulin Sensitivity- (FISIC study)

座 長

金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学

古家 大祐 先生

演 者

Department of Internal Medicine and Therapeutics,
University of Pavia, Italy

Roberto Fogari, M.D.

ランチョンセミナーは予約制でございます。
予約をお済の方から優先的にご入場いただけます。詳細は当日ご確認ください。

共 催：第53回日本糖尿病学会年次学術集会
田辺三菱製薬株式会社

